

平成19年度 決算報告書

国立大学法人山形大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	12,281	12,281	-	
施設整備費補助金	2,132	2,132	-	
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	51	114	63	(注1)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	65	65	-	
自己収入	15,965	16,791	826	
授業料、入学金及び検定料収入	5,450	5,293	△ 157	(注2)
附属病院収入	10,360	11,259	899	(注3)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	154	238	83	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,214	1,575	360	(注5)
引当金取崩	-	14	14	(注6)
長期借入金	3,417	3,417	-	
貸付回収金	-	0	-	
承継剰余金	-	-	-	
旧法人承継積立金	-	-	-	
目的積立金取崩	196	344	148	(注7)
計	35,323	36,736	1,412	
支出				
業務費	23,009	23,952	942	
教育研究経費	13,697	11,652	△ 2,045	(注8)
診療経費	9,312	12,300	2,987	(注9)
一般管理費	4,385	3,535	△ 849	(注10)
施設整備費	5,615	5,615	-	
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	51	114	62	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,214	1,506	291	(注12)
貸付金	-	2	2	
長期借入金償還金	1,047	1,029	△ 18	(注13)
国立大学法人財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	35,323	35,754	431	
収入-支出	-	981	981	

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示している。

○予算と決算の差異について

- (注1) 補助金等収入については、計画の段階で予定していなかった補助金等の受入があったため、予算額に比して決算額が63百万円多額となっております。
- (注2) 授業料、入学金及び検定料収入については、平成19年度在籍者数の減及び平成20年度入学者数の減により、予算額に比して決算額が157百万円少額となっております。
- (注3) 附属病院収入については、患者数の増、診療単価の増等により予算額に比して決算額が899百万円多額となっております。
- (注4) 雑収入については、資金運用による財務収入の増等により、予算額に比して決算額が83百万円多額となっております。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等の獲得に努めたこと及び寄附金の受入増により、予算額に比して決算額が360百万円多額となっております。
- (注6) 引当金取崩については、有期雇用職員等の退職手当等の増により、予算額に比して決算額が14百万円多額となっております。
- (注7) 目的積立金取崩については、当初計画の段階では予定していなかった目的積立金の執行があったため、予算額に比して決算額が148百万円多額となっております。
- (注8) 教育研究経費については、計画の段階で教育研究経費の区分に計上していた職員人件費を診療経費の区分に計上し、また、学内予算の変更等により、予算額に比して決算額が2,045百万円少額となっております。
- (注9) 診療経費については、(注3、8)に示した理由及び学内予算の変更等により、予算額に比して決算額が2,987百万円多額となっております。
- (注10) 一般管理費については、経費の節減及び学内予算の変更等により、予算額に比して決算額が849百万円少額となっております。
- (注11) 補助金等については、(注1)に示した理由により、予算額に比して決算額が62百万円多額となっております。
- (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注5)に示した理由等により、予算額に比して決算額が291百万円多額となっております。
- (注13) 長期借入金償還金については、借入利率が確定したこと等により、予算額に比して決算額が18百万円少額となっております。